

授業科目名	【G】	情報リテラシー	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【H】	情報リテラシー	その他参照		【H】1		【H】2	
科目区分	基本科目:【G・H】教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)							
授業形態	対面授業							
担当形態	単独	【G】 教員の免許状取得のための(全教科必修)科目					【G】2	
		【H】 教員の免許状取得のための(全教科必修)科目					【H】2	
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目:「情報機器の操作」							
サブタイトル	データサイエンス・AI基礎			担当者	加納 谷津 見崎			
授業概要	【概要】	本講義は、データサイエンスと人工知能(AI)の基礎を学ぶことで、日常生活や社会でのAIの応用事例を理解し、実際に活用できる力を養うことを目的としています。受講生は、AIの基本的な能力を把握し、身近に存在する各種AIツールの利用例を通して、現代社会におけるその役割を実感します。また、データの収集・解析・可視化のプロセスを学びながら、統計的手法を用いた情報の表現方法やルールを体系的に理解する機会を提供します。さらに、情報社会における情報倫理やモラルについても学び、AI・データ活用にあたっての基本的な配慮や判断力を培うことで、今後の専門分野学習への土台を築く内容となっています。						
	【到達目標】	本講義は、コンピュータの操作を通じてデータサイエンスおよびAIに関する基本的な理論と技術を体系的に学び、データの収集、整理、解析、可視化に関する実践的なスキルを習得することを目指します。受講生は、データに基づく意思決定の重要性を理解し、得られた情報を的確に読み解き、説明し、活用する能力を身につけます。また、データの利活用に伴う倫理的課題や情報セキュリティの重要性について考察し、適切な判断ができる力を養います。これにより、実社会においてデータを活用した課題解決に貢献できる基礎的な素養を身につけることを到達目標とします。						
履修条件	特になし							
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	【Gカリキュラム】「情報活用演習(表計算)」「情報活用演習(プレゼンテーション)」「マルチメディア演習」「プログラミング基礎」「データベース」において、本科目の単位修得が前提。							
教科書	『[改訂新版]AIデータサイエンスリテラシー入門』, 吉岡剛志, 森倉悠介, 小林領, 照屋健作 著, 2024, 技術評論社, ISBN 978-4-297-14409-8							
参考書	『基礎からはじめるデータサイエンス』, 保本 正芳, 2022, noa出版, ISBN 978-4-908434-59-4 『教養としてのデータサイエンス 改訂第2版』, 北川源四郎, 竹村彰通編; 内田誠一 [他] 著, 2024, 講談社, ISBN 978-406537939							
評価方法	課題(80%)、授業への参加態度(20%)を総合的に判断します。							
フィードバック方法	Google Classroomを使用し、課題のフィードバックを行います。							
評価基準	授業内容についてよく理解していると見なせた者にはその程度に応じてSまたはA、一部不十分な箇所がある者についてはBまたはCとします。授業内容への理解自体が不十分な者については、その程度に応じてDまたはEとします。出席要件を満たさないなど評価不能の場合にはFとします。							

授業 科目名	【G】	情報リテラシー	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	情報リテラシー	その他参照		【H】1		【H】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス(講義の概要と進め方)、PCのログイン、Campus Plan、Chrome、Google Workspace for Education、Gmailの利用方法 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
2	Windowsの基礎、デスクトップの画面構成、エクスプローラーの操作、ファイルとフォルダーの操作、社会で起きている変化 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
3	データ・AI利活用における留意事項 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
4	社会で活用されているデータ 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
5	データ・AIの活用領域、利活用のための技術 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
6	データ・AI利活用の現場、最新動向 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
7	データリテラシー(1):データを読む・説明する・扱う①(Excel基本) 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
8	データリテラシー(2):データを読む・説明する・扱う②(Excel関数) 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
9	データリテラシー(3):データを読む・説明する・扱う③(Excelグラフ) 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
10	データリテラシー(4):データを読む・説明する・扱う④(データの集計) 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
11	データリテラシー(5):データを読む・説明する・扱う⑤(データの分布) 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
12	データリテラシー(6):データを読む・説明する・扱う⑥(オープンデータを用いたデータ分析) 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
13	PowerPoint (1) :プレゼンテーションの概要、スライド作成・編集 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: 授業内容を振り返り学修した知識や機能を復習する。(120分)						
14	PowerPoint (2) :プレゼンテーションの適切な準備 予習: 教科書・資料を読み不明な語句や疑問点について調べる。(60分) 復習: プレゼンテーション資料の準備をする。(120分)						
15	PowerPoint (3) :成果報告とまとめ 予習: プレゼンテーション資料の見直しを行う。(60分) 復習: 授業の振り返りを行う。(120分)						
その他	本科目の内容は、「数理・データサイエンス・AI(リテラシーレベル)モデルカリキュラム」に準拠しています。 担当教員によって授業方法・進行等が異なりますが、学修の到達目標は同じです。 ※G・Hカリ:法【必履修(○あ)】スポ【必履修(○あ)】情【必修】						